

(外務省 3.4.1.2-6)

671.0021

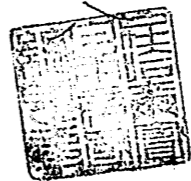
陸軍省

機密 第五六五號

昭初四年七月十日

在哈爾濱

總領事 八亦元



別紙添付

昭和四年七月拾七日接受

記

外務大臣男爵幣原喜重郎殿

勞農例ノ對支策指令訳文

送付ノ件

當館謀報者ノ入手ナル首題訳文

何等御参考迄別紙ノ通り送付ス

中信裏送付先

在支公使 奉天總領事

S 10 13402

0753

S

13402

0752

0175

寫(極致)

報告書

哈爾濱總領事館襲擊後ノ支那政府ノ
蘇聯ニ對スル態度說明ノ為メ余ハ國民
黨執行委員會代表トシテ又政府一委
員トシテノ表面的觀率テアルガ共ノ觀
率ヲ「モスコ」トシテ五―六四―八六―五二號
ニ報告シテ置イタ

奉天ヨリハ赤ヲ地方當局ノ態度ヲ明確
ニスル報告ニ接シテモナイガ地方報告ヲ
綜合シテ次ノ如ク推定シ得ル
日本政府ハ日本共產黨組織事業ニ蘇聯
ノ關與シテ居ルヲトシテ表シテ之ハ

全ク蘇聯トノ外交關係復活ヲ考量ス
ル上ニ「ソ」ノ潮流流ヲ為ス

其ノ一ハ今日迄支那第一ノ權力者ト自
認セル軍閥派ハ蘇聯ト完全ニ分離シ
日本及赤國ニ接近シトシテ居ル今一ツ
ハ自由黨又ハ軍閥等ニ分散シテ居ル國
民黨有力委員ハ將赤帝國主義的干涉
ト戰ハシテ為蘇聯ト同盟國トラントシ此
ノ目的ヨリシテ露支條約改訂ヘノ傾向ヲ
有シテ居ル

國民黨中央委員會政治部ノ國家支配權
調ニ至ル迄ハ先ノ第一ノ「モ」ハ國家指導機
關トスルヲ國民政府カ列強ニ依リ承認



.13402

0755



13402

0754

0176

又ウレテ、ヨリ其ノ存在ヲ失ツル第二ノモノ
ハ全支那ノ唯一政府ヲラントスル充分ナ
機會ヲ持ツテ升ル其ノ成功ハ帝國主
義國家ト支那ト有利ナル示談的交渉
或ハ治外法權撤廃等ニ現レテ升ル
現今吾人ニ取ツテ最ク在際ナルハ國民政
府ノ帝國主義者ニ勝利ヲ博シ、勢氣ト
ナリ露支條約ノ部分的改訂ヲ企テ東支
鉄道ニ對スル蘇聯ノ權利ヲ完全ニ認め、又
様ニナルコトテアル

國民政府ハ今日進取ニル方法ヲ以テ自
己ノ勢力ヲ築クセントシテ、アングロ
要求ニ應ズル義務ヲ負ハサレタル結果
ニ
蘇聯ニ反抗シ以テ權利ナル條件ニテ
妥協シ得ルテアラフカ目下ノ複雑ナル事
情ノ下ニテハ一將ハ之ヲ容認スル又己ム
ヲ得ナイモノテアル

乍然此ノ湖處代表者ノ義務ハ蘇聯ニ有
利ノ輿論ヲ喚起シ且少國民政府ノ努力
範圍外ノ地方政府ノ努力ヲ利用スルコト
ニ此外面的ニハ各種傾向ヲ統一シ内面
的ニハ唯一ノ目的ヲ遂行セシムルニ係ル
審議ノ順序トシテ敢テ次ノ如キ提議ヲ
為ス

(一) 各種團體並ニ指導機關ノ健全活動ハ
總テノ活動ノ基礎トシテ活動力ヲ為ス

S 13402 0757 S 13402 0756 0177

コト及常ニ内部ニ勅搖ノ微アル支那係
一政府ノ組織ニ積極的ニ加入スレムルコ
トノ常套戰略ヲ表ヤサルコト
之カ為メニハ其ノ事實ヲ並ニ國民的ノ
モノトシテ世ニ認メラレ同志ニ依テ統一
サレタ人民ノ名ヲ以テ宣傳セヨト示ハ
ナラヌ

(三) 現今ノ如キ状態ニ在ツテハ外交關係復
活ハ一方的人行爲ニ依テ實現出来ル
モノテナイ地方政府ト何等ノ準備交
渉ヲ爲シテ後テナケレハナラヌ之等地方
政府ノ回答ニ基キ協定ヲ締結スル
ノテアリ之ハ地方機關ノ聲浪ト共ニ蘇

聯外交關係ヲ復活セシメ得ル

露文交渉ノ困難ナル点ハコバルガ問題ト東
支鉄道問題テアル

何トナレハ支那ト蘇聯ノ障害ヲナシテ其
此ノ問題ハ特別ナル關係ニアルコトアル
現在コバルガ並ニ東支鉄道ヲ反ソソ
イ止ト努力ノ根拠地ヲラシメ無關心ナル
コト能ハス

殊ニ支那ノ回復メントシテ其東支鉄道
ノ權益問題ハ重大ナル困難ニ遭遇シテ其
ル東支問題ニ就テ妥協スルコトハ支那政
府ヲシテ反ソソ止ト努力ノ根拠地ヲ失
ハシメ一面國民政府ヲシテ帝國主義國家

S 13402 0759

S 13402 0758

0178

ニ對シテ治外法權撤廢ノ要求ヲ強硬ニナラシ
メ得ルコトトナリ夫レハ他面蘇聯ニ取リテ
即ニ社會主義建設ノ有利條件ヲ與ヘルニ
ノテアル

又斯ル問題處理ニ際シテ國民政府ハ領土
的慾求ヨリテ經濟的慾求ヲ為スモノテアル
夫レ故此ノ條約改訂ニ際シテ外國貿易ニ
注意ヲ集中スルニ必要ナル而シテ或ル程
度迄吾人カ讓歩スルコトヲ以テガスニ要力
アル此ノ計畫ハ直ニ地方ニ於テ之實行ニ
掛ツテホシイ

通商條約讓歩ノ外蘇聯ノ「プレスチイ」
シ華固ナラレムルニハ「ソ」聯領土内ニ在ル

支那國民ニ一時的讓歩シヌモノハナラヌ其
ノ代リ國民政府シテ通信ノ自由蘇支間
禁制品ノ貿易ヲ許可スレメネハナラヌ
此ノ根本問題ヲ成立スレムルニハ國民政府中
央委員會政治部負ト非公式交渉ヲ為ス
ニアル

極東労働者解放闘争中冷爾廣ニ於テ
勃発シタ事ハ「蘇」然タル証明テアル
即チ新「ソ」レタリ「ソ」規並ニ東支交通「ソ」
ロレタリ「ソ」革命運動ニ起ツタ事矣「ソ」思ハ
ハ将来ノ大衆準備ニハ軍ニ一般テナラズ
以テ精細ナ點ニ亘ツテ如何ニシテ党機關
ヲ復活シ現狀ヲ脱スヘキヤノ点ニ於キ吾

S 13402 0761 S 13402 0760 0179

人の注意ヲ拂ヒ第三「インテリナレヨナル」
中央指導機關ト共ニ扱方スルコトヲ女
要テアル

党事業復活ハ第一指導機關中央集
主義、凡ソ此區別ノ黨機關内部ニ直接ニ
開典レ其ノ理論的又ハ彼等ノ直接的
生活條件ノ如何ニ依リ分離又レメサル
ニヨツテ成功、レ得ル此ノ結果ハ斯レ複
雑且ツ急迫又ル境地シス既又レムル結
果トナル

此ノ懸案ヲ實現レ困難ニ遭遇又スレテ
極東民族ニ党勢力ヲ築成又レムルニハ
指令指導ナク、トテ成功不可能テアル

此ノ中央集權機關ハ支那中央ニ組織レ
第三「インテリナレヨナル」執行委員會直屬
ノ特別黨機關トシテ地方黨機關或ハ
蘇聯人経営機關ヨリ該機關ノ責任委
負ヲ自ラ選拔スル權能ヲ持ツレメ又女
要カアル

總テ上述ノ事ハ先方ノ失敗ノ時テ之其
ノ指導シ引渡ケン為メテアル即チ吾人
ハ目ニ見エ又困難ナレ上ル運動支持扱
カヲ示レ誤リシ糾レ教訓レ複雑ナ何
人教育事業ヲ強調レ党組織負シ優
秀ナモノニ依テ充チントスルモノテアル
乍然尚地方黨指導機關ヲ放擲スル

S 13402 0763

S 13402 0762 0180

コトハ吾人ノ行動監視官等ニ材料ヲ
 興へ地方指導機関ノ努力ヲ殺す如キ
 襲撃ノ隙ヲ作ルコトニナリ結果極東
 地方ノ党事業ヲ滅亡ノ一步へ導くモノ
 テアルコトヲ知ラネハナラズ
 党努力ヲ強調スル為メニハ地方ヨリノ
 党指導機関ノ上下ヲ通シテ更新スル
 ニ必要ナル報告ヲ考テ又ネハナラズ
 而シテ其レノミガ第三トイシタリナレニ
 此ノ指令ヲ全労働者機関内ニ於テ
 實現スルヲ得ルモノテアル

一九二九年六月六日

ゲー×フ

S 13402

0765

S 13402

0764

0181

REEL No. A-0378

アジア歴史資料センター

歐米局

機密公第 四九一 號

第一課

印

昭和四年八月參日 接受

昭和四年七月二十六日

在 吉林

總領事 川 越

茂



外務大臣男爵 幣 原 喜重郎 殿

浦鹽ニ第三國際全亞細亞労働者代表大會
開催ノ件

本件ニ關シ當館諜者ノ報告ニ依レハ吉林省政府ハ最近東北憲兵司令
部ヨリ「密偵ノ報告ニ依レハ第三國際共產黨ハ本年八月一日浦鹽ニ
全亞細亞労働者代表大會ヲ召集シ世界革命ノ促進階級闘争ノ挑發ヲ

(分類 1340.2-6)

350512

行ハント計畫シ居レルカ全大會ノ主要目的ハ日支鮮労働者ノ團結及
階級的對抗ヲ促進セントスルニアリテ先ツ滿蒙ニ於ケル「工農ノ組
黨運動」及「工農組合運動」ニ全力ヲ傾注スルモノノ如シソノ所謂
「組黨運動」トハ赤色恐怖主義ノ共產黨組織ヲ云ヒ「工農組合運動
」トハ「ソヴェト」ノ單位タル工會農會ヲ組織スル運動ヲ云フ而シ
テ東北ハ地勢及人口ニ按シ二十數名ノ代表ヲ參會セシムル資格ヲ有
シ遼寧省城五名、吉林三名、黑龍江三名、旅大五名、安東營口等ノ
各重要地若干名ヲ各該地共產黨黨部ニ於テ選派スルモノナリ而シテ
東北各地ノ代表ハ七月下旬浦鹽ニ密行シ八月十五日前後大會ニ於ケ
ル陰謀乃至重要決議ヲ携帶シテ歸來スル筈ニ付七月下旬事ニ托シテ
半月以上休暇ヲ願出スル職工ニ對シ特ニ注意ヲ拂ヒ浦鹽ニ赴カント
スル形跡アル時ハ直チニ之ヲ逮捕スヘク兵工廠、鐵路局等東北省有
ノ産業機關及鐵工廠紡績等規模比較的大ナル個人經營ノ生産機關ニ
特ニ注意スヘキ旨七月十五日附秘密通牒ニ接シタルヲ以テ七月二
十二日右ニ辦理方各縣政府ソノ他關係官廳ニ密令シタル趣ナリ

B11

S

13402

0767

0183

S

13402

0766

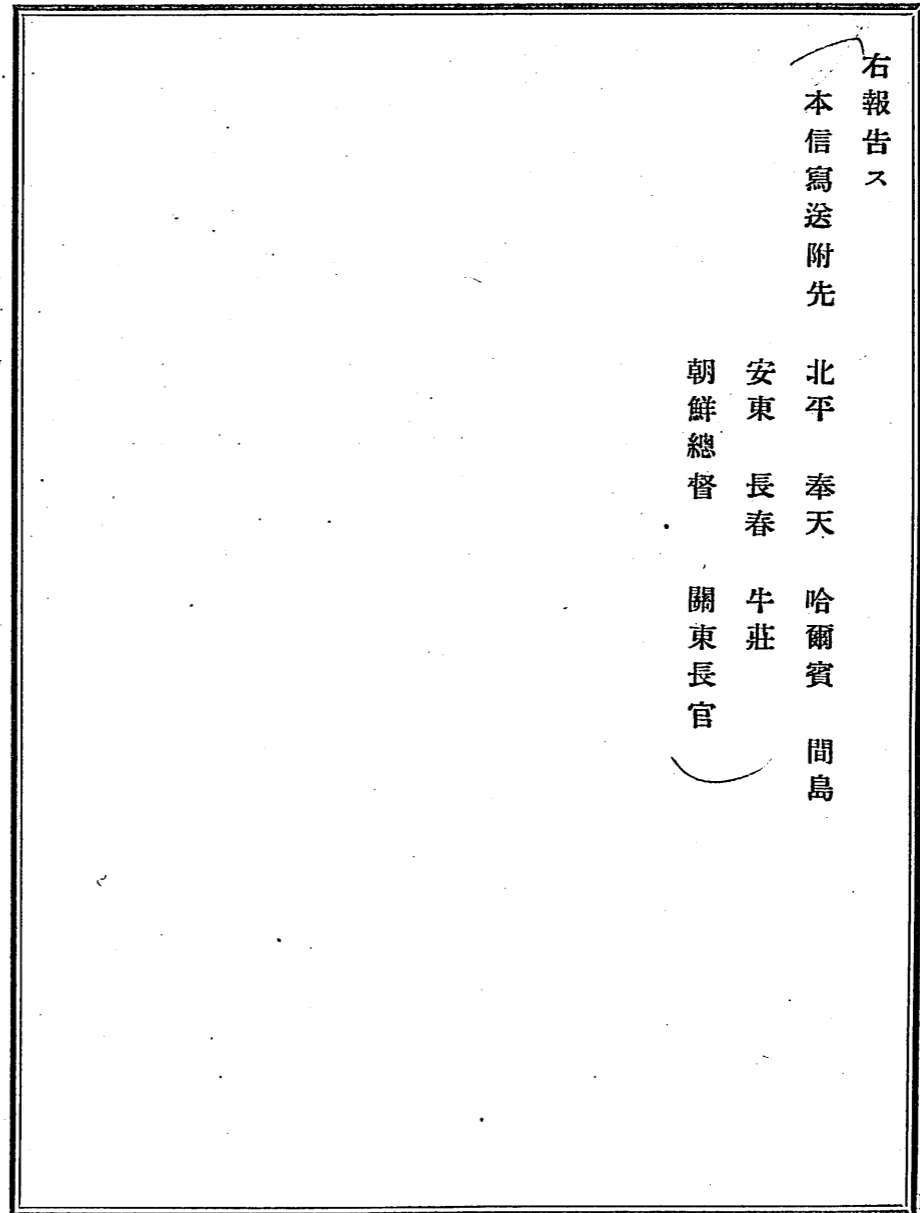
0182

（ ）
（ ）
（ ）

右報告ス

本信寫送附先

北平 奉天 哈爾濱 間島
安東 長春 牛莊
朝鮮總督 關東長官



B11

S .13492 0768 0184

REEL No. A-0378



アジア歴史資料センター

亞細亞局
第九五號
第三課
三浦

昭和四年八月廿四日 接受
別紙添附

昭和四年七月三十一日

在上海

總領事 重光



外務大臣 芳澤 謙吉 重印 殿

時局ニ對スル中國共產黨ノ文献ニ關スル件

支那官憲、哈爾濱「ソグエツト」領事館搜查事件
及北京支鉄道回収事件ニ關聯シテ第三國際ノ指導
下ニ於テ中國共產黨現下ノ活動狀態ニ就テハ屢次報
告、通リ第三國際ガ指示セル世界大戰反對「ソグエツト」

(分類 A 3.4.0.2)
y 612.007
12.77. Jooku

聯邦擁護、支那革命擁護ヲルニ大任務ヲ目標トシ
反帝國主義大同盟「ナル團体」ヲ成立セシメテ帝國主義
戦争ニ反對スルヲ基調トシ總テノ反帝國主義的運動
ヲ併行スベキ被壓迫民衆ノ大同盟ヲラニトテ期シ今々其實
行期ニアルハ最近當地ニ續發スル諸事件ニ鑑ミ明ニ此處
ニシテ其間中國共產黨ガ發シテ中央通告(中國共產黨
中央執行委員會發行)省委通告(中國共產黨江蘇省執
行委員會發行)其他彙録セシ文献ハ彼等ノ時局ニ對スル策
動状況ヲ攷究スル便宜上更ニ括リ上即參考ニ送譯文添付報
告ス。送テ省字通告第二二號(八一運動ノ配當)以外
モハ翻譯恊次第送送ス。

S 13402 0770

S 13402 0769

0185

本信寫送付先
在支公使
漢口 廣東 天津 青島 哈爾濱 各總領事
南京 領事

S 13492 0771 0186

REEL No. A-0378

0145

アジア歴史資料センター

共產黨文獻目次

一 共產國際第五次世界大會ニ於テハ戰爭反對
國際運動決議

二 中央通告第三十九號

八一 國際赤色デー工作計劃

一 任務

二 運動方針

三 宣傳工作

四 組織工作

五 宣傳ト煽動ト

三 省字通告第二十二號

八一 工作ノ配置

七 上海

八 外縣

九 スローガン

四 中央通告第四十一號

中東路事件ト帝國主義國民黨ノシテ
聯邦へ進攻

五 哈爾濱事件ニ關スル宣傳大綱

一 哈爾濱事件發生ノ客觀的原因

二 哈爾濱事件ト國民黨

三 哈爾濱事件ト帝國主義

四 哈爾濱事件トソビエト聯邦

五 哈爾濱事件ト中國革命群眾ノ責任

六 國民黨軍隊ガ東支鉄道武装占領ニ爲シテ

S 13402 0773

S 13402 0772 0187

省字通告第二十二號

八一運動の配置

八一國際赤色日運動ニ關スル任務方針及び具體的配置ニ關シテ、團省委ハ中央及び黨省委、決断ト指示トニ對シテ全然同意ス。運動上、任務ニ關シテ、黨中央、指適セル所ハ總テ頗ル重要ナル事柄ナリ、尙ホ其外國、方面ニ於テハ、從來反軍國主義及び反世界大戰ニ對スル運動ハ常ニ實際軍動中ニ在リテ是ヲ忽視スル處有リタルニテ、尙且親的認識上ニ於テモ頗ル曖昧ナリレ傾アリ。八一運動ハ本來反軍國主義並

S 13402 0774 0188

ニ反世界大戰ノ闘争ナリ。故ニ團ハ八一ヲ正確ニ認識スルト共ニ、實際的ニ反軍國主義及び反世界大戰ノ歴史的使命ヲ負担スベシ。是即チ團ハ八一運動中ニ於ケル特殊ノ任務ニシテ、正ニ特ニ注意ニテ其ノ完成ニ努力スベキ點ナリ。

-2-

國際赤色日ノ運動ニ付キテ江蘇省ハ最も重要ナル地位ヲ占ムルニテ、事實上本地方ノ勞農闘争ハ日増ニ復興シ別トシテ上海ノ大衆闘争ハ頗ル大ナル發展ヲ爲シ、爲メニ當地ノ黨及び團自体モ亦頗ル長足ノ進歩ヲ爲シ、此ノ故ニ本運動ハ其ノ前途、江蘇ニ於テ實現ノ可能性最大ナルヲ以テ省委ハ此處ニ全江蘇團員ヲ斡シ、中央及び黨ノ計畫ト方針ト一致

S 13402 0775

團結ニテ此ノ運動ヲ行ハントス。

同時ニ省委ハ此運動ニ付キ團方面ノ配置ニ對シテ左記ノ指示ヲ爲ス。

上海

1. 寧省委ガ八一運動ニ際シ上海ニ在リテ大衆ヲ指導シテ労働者ノ罷工、學生ノ罷課ニ依ル示威運動ニ赴カシムルヲ要スル旨指示セルニ對シ團省委ハ全然同意見ナリ。但シ一部ノ同志中ニハ、

2. 大衆ハ八一運動ニ對シテ全ク了解ナリ。甚ダレキニ至リテハ其ノ認識ノ不明瞭ナルモノアルコト。

3. 且目下ハ暑中休暇中ニテ學生群衆ノ大部分ハ帰省セルガ爲メ五州ニシテ同様ニ廣ク學生群衆ヲ

S 13402 0776 0189

新百ニテ参加セラル事不可能ナルコト。

此ノ二理由ニ基ヅキテ、八一運動ハ比較的困難ナルベク少クとも五州當時、如キ順調ヲ見ル事無カラント思惟スルモノアリ。サレド、同志ニテ八一運動ノ前途ニ對シ、若シ斯ク、如ク考察セシカ、其ノ正確ナル事ハ極ナテ明瞭ナリ。五州運動以後上海ノ大衆闘争ハ日ニ益々進歩發展シ、且ツソレニ運動以來此形勢ハ一層顯著ナルモノアルト同時ニ黨團共ニ其後進歩ヲ加ヘタリ。

此等主觀的及び客觀的情勢ニ基ヅキテ八一運動ノ前途ハ極ナテ大ナル實現ノ可能性アル事ヲ証明シ得ベシ。群衆——甚ダレキニ至リテハ同志——ハ八一ニ對シテ了解ナキ事ハ、當然實際上一困難ナリト云ヘ

S 13402 0777

我等ニテテ主觀上ノ努力ヲ措シマザレバ此困難ニ承何等
 問題視スルニ足ラス。固ヨリ學生ノ運動參加ヲ不重視スル
 譯ニハアラザルモ、我等ニテテ廣汎ナル労働者群衆ヲ動員
 スルコトヲ得バ一部ノ學生同志ガ帰國セル事ハ重大ナル
 事情ナラス。故ニ省委ハ上述ノ如キ此種ノ觀念ノ不當ナ
 ル事ヲ嚴重ニ指摘ス。同志等ハ毫モ懷疑スル事ナク積極
 的ニ行動シテ八一ヘ向フベキナリ。

2. 日常闘争ノ發動ヲ繼續シテ之ガ擴大ト深酷
 化ニ努ムト共ニ之ヲ八一ニ特色日ノ總体的ノスローガン宣
 傳及ビ煽動ト聯繫セシムル事ハ八一運動ノ最モ主要ナル
 方針ナルガ、此方針ノ下ニ於テ注意スベキ諸點左ノ如シ。
 A. 數個ノ中心ノ闘争ノ例ヘハ電氣、電車、古着商

S 13492 0778 0190

等ノ如キニ對シテ、獨リ外國ノ企業或ハ工場ニ限ラズ其ノ闘
 争ヲ把握シ之ヲ擴大シテ罷工ニ至ラシメ、或ハ更ニ之ヲ進展
 セシメテ廣汎ナル大衆ノ示威ヲシムベシ。同時ニ各種闘争
 間ノ聯繫ニ注意シ之ヲ相互ニ配合セシメテ一層大ナル
 發展ヲ招致シ以テ八一ノ總行動ニ直列セシムベシ。
 B. 闘争ニ際シテ團ハ更ニ青年群衆發動參加ト宜
 傳組織ノ運動ニ注意スベシ。且又重要産業及ビ企業内
 ノ大衆闘争ヲ見ルニ青年労働者ノ數ハ頗ル僅少ナル故
 ニ團ハ積極的ニ此闘争ニ參加進入セザルベカラズ。
 C. 三大學ノ闘争ハ之ヲ繼續スベク、以テ特ニ之ヲ各校
 及ビ各工場ノ闘争ト聯繫セシムベシ。
 3. 反帝大同盟及ビ青年反帝大同盟ハ八一運動示威

S 13492 0779

公開財中心ナレバ復ラリ其ノ公開的活動ト宣傳組織
 運動ノ進行ニ努ムベク、特ニ團ハ目下青年大同盟、運
 動(半撥計画アリ)ノ充實ニ對シテ特ニ嚴重注意セラルベク
 A. 區委及び支部並ニ團ノ指導スル一切ノ大衆團體ハ
 何レモ大衆中ニ於テ青年大同盟ノ宣傳運動ニ努カス
 フルト其ニ各青年團體固ヨリ廣ク青年労働者ヲニ
 加入セシムル様、盡カレテ其ノ組織基礎ヲ充實セシムル
 B. 七月五日以前ニ青年大同盟ハ代表大會ヲ召集シ
 テ大衆ヲ煽動シ執行委員會ヲ擴大シ(多數ノ労働者成分
 ヲ參加セシムベシ)テ公開機關ヲ建設シ、運動ニ一層ノ力ヲ
 注グベシ。

C. 青年大同盟ハ即刻八一運動ノ總体的宣傳ヲ開

S 13492 0780 0191

始シ、短期刊行物及び画報ヲ出版スベシ。

4. 青年先鋒隊ノ組織及び訓練ノ勵行。

a. 青年先鋒隊ハ青年大衆中ノ積極分子ノ武装
 的組織ニシテ、闘争中並ニ八一示威運動中、青年中
 心組織(基本隊伍)ナリ。此種ノ組織ハ「五廿」及び「三
 三」ノ教訓ニ照シテ實ニ大ナル必要アリ、其ノ組織法及
 び詳細ナル計画ハ別ニ之ヲ定ム。

b. 青年先鋒隊ハ青年反帝大同盟系統トノ
 基礎的組織ニテ其ノ隊員ハ總テ八一工會及び學生會
 ニ加入スベク又糾察隊ニ加入スルモ可ナリ。而シテ本隊ハ
 實際運動及び闘争中ニ於テ労働團體及び學生會ト
 良好ナル關係ヲ保持スベク、決シテ工會、學生會或ハ糾

S 13402 0781

察隊ト対立的组织 タラシムルベカラズ。

C. 各區委ハ即時大衆ヲ發動シテ青年大同盟
下ニ先鋒隊ノ組織ヲ開始スベシ。而シテ此ノ際特ニ主
要ナルハ闘争中ニ於テノ組織ヲ公開スル事是ナリ。其ノ全
体数ヲ左ノ如ク各區ニ分配ス。

-1-

滬東	八十人	滬西	一百人
滬北	五十人	滬中	一百人
浦東	二十人	吳淞	三十人
合計 四百五十人			

d. 先鋒隊訓練ノ仕事ニ對シ特ニ注意ノ要アリ。ハ
運動ハ先ヅ第一ニ是ヲ一般隊員ニ了解セシメ、然ル後
大衆中ニ趨キテ宣傳活動ヲ爲サシムベキナリ。

13402



0782

0192

-10-

5. 工聯會(勞働組合聯合會)袁……譯者註) 青工
部(青年工部)意……譯者註) 運動ヲ充實セシ
ム事必要ナリ。省委ハ即刻泳同志ヲ青工部ノ幹
事ヲ担任セシメ各分ヲ爲シテ各區ニ到リテ活動セシムベシ
各特色組合カ公開的運動ヲ爭取セハトスルニ當リ團ハ必ズ
之ニ参加スルト共ニ青工部ノ設立ニ注意スベシ。又各校ノ
群眾組織ヲモ發展セシムベシ。例ハ留校學生會及青
年同盟等ノ組織ニ廣大ナル群眾ヲ發動スルガ如シ。決
シテ小團體ハ組織ニ能ハズ制限スベカラズ。

6. 廣大ナル群眾ヲ發動シテハ一示威ニ参加セシムル意義
上並ニ團ノ群眾運動ノ立場上ニ於テ目下青年女工及
勞働童子團ノ運動ニ特ニ注意スベシ。

13402



0783

a. 七月十日迄省委ハ女工同志大會ヲ召集ニ特別ニ
 斯カル同志ヲ動員シテ女工群衆中ニ活動セシム。各區ニハ
 女同志會議ヲ召集シ教育宣傳運動ニ注意スル處有之。
 b. 省委ハ兒童委員會ハ直下ニ之ヲ成立スベシ。各區
 各支部モ亦同志ヲ指定シテ兒童運動ノ責任ヲ負ハシム。
 c. 省委及ビ滬東區ハ老怡和(英人經營在上海事
 業會社)譯者註)童子團ノ運動ヲ注意スベシ。
 7. 一般群衆ハ尙未ダ八一ヲ了解セズ八一運動ハ五卅
 運動ヨリモ更ニ宣傳煽動ヲ擴大スルノ必要アリ、斯クテ始テ
 群衆ヲ號召スルヲ得ベシ。
 8. 一切ノ公開機關(群衆組織)及ビ機會ヲ利用シ
 不斷的ニ八一ニ關スル宣傳運動ヲ爲ス具體的ナルモノハ青年

S 13492 0784 0193

大同盟、出版物及ビ畫報ニ聯合及ビ反帝大同盟ノ出版物、
 上ニ特ニ專門欄ヲ闢キ青年方面ノ文字ヲ掲載スルカ
 如キ即チ是ナリ。
 6. 宣傳ハ凡テ目下事實例ハハ張學亮事件、哈爾
 濱事件、青島事件等ニ關連セシムベク、同時ニ反軍國主義
 及ビ反世界大戰ノ宣傳ヲ特ニ注意シ且ツ青年自身問題ト
 聯繫シ之ヲ爲スベシ。
 c. 省委宣傳部ハ別ニ詳細ナル計劃ヲ定ム。但シ一切ノ宣
 傳物ハ二十日迄各區ニ到着スベク、各區ノ宣傳物モ亦此時期
 迄ニ準備シ繼イテ各支部ニ配達スベシ。
 d. 七月十日迄ニ上海青年勞働者代表大會及ビ青年反
 帝大同盟代表大會ヲ必ズ召集スベク、此ノ兩代表大會開

S 13402 0785

催前ニ各區各團體モ亦代表大會(例ハハ遼中區ノ衣服業
徒弟代表大會滬東區ノ青年工代表大會等ノ如シ)ヲ召集
スベシ。

c. 八一以前各區ハ各種ノ機會ヲ利用シ帝ニ飛行集
會(臨機應變ノ種々ノ場所ノ種々ノ機會ヲ捉ヘテ極端時間ノ
集會ヲ行フコト……譯者註)及ヒ群眾大會ヲ舉行シ以テ
我等ノ氣勢ヲ昂ゲ更ニ愈々群眾ヲ發動ス。

8. 團ノ動員方面ニ於テハ

此. 省委ハ每週一田區青聯合會ヲ召集シ全上海運動
ヲ討論ス。此外兒童運動會學生運動會等ヲモ少クモ
每週一回開會ニ具體的方法ヲ討論スベシ。

7. 黨省委ノ決定ニ據ルハ七月七日迄ニ中央及ビ省委ハ一

運動ニ關スル通告「五卅」並ニ「六二三」ニ關係スル教訓及
ビ支部ノ實際情形ニ關シ、全上海支部會内ニ於テ討論完
了セシムベク、直チニ此ノ支部會ヨリ進ムテ支部ノ一切運動ヲ
動員シ八一ニ向ヒテ趨ラシム。

c. 七月二十日迄ニ一度全上海活動份子會ヲ舉行スベシ。

d. 七月七日前後各區少クモ兩回ノ活動份子會ヲ舉
行スベク更ニ充分ニ同志ヲ督勵シテ運動ヲ促進ス。

e. 十八日ヨリ二十日迄各級行動委員會ハ都下之ヲ成立ス
ベシ、但シ行動委員會ヲ組織スル主要ナル趣旨ハ統一の計劃
及ビ集中的指揮ノ下ニ在リテ更ニ充分ニ青年群眾ヲ發
動セントスルニ在リ、決シテ團ノ組織ヲ取消シ青年方面ノ活動
ヲ停止セハトスルニ在ラス。故ニ各級行動委員會組織ノ時

S 13402 0787

S 13402 0786 0194

團方面、同志ハ多数之ニ参加スベキナリ。八一以後斯カル行動
委員會取消、翌日直ニ團ノ區委書記聯合會ヲ召集
ニ組織原狀ヲ恢復シテ積極的運動ヲ爲スベシ。

9. 支部ヲ督勵活動セシムルニハ關係工場、關係學校、
闘争ヲ發動シ各種形式ノ工場小報(各重要支部ハ必ず之ヲ
発行スベシ、其他ノ普通支部ニ於テモ之ヲ發行シ得レバ最モ
佳ナリ)ヲ發行シ運動任務ヲ分配シ幹部ヲ訓練シ並ニ黨ヲ
改造シ新レキ發展ヲ期スル等幾多ノ主要問題上ニ注意
セザルベカラズ。

10. 組織ノ發展ニ對シ各區ハ從來之ヲ重要視セズ「五卅」
及び「六一三」ニ際シテハ廣大ナル青年群衆ノ参加ヲ有シタルモ而
モ行動中ノ積極份子ヲ吸收シテ入團セシムルコトハ甚カ少ナ

-15-

S 13402 0788 0195

カリキ。此等從來ノ教訓ニ鑑ミ今更ニ八一運動ニ於テハ復シラ
ズニ注意スベキナリ。因リテ具體的ニ區ノ發展人數ヲ規定
スルコト下ノ如シ。

滬東區	五十人	滬西區	四十人
滬南區	三十人	滬北區	三十人
滬中區	二十人	吳淞	二十人
浦東	十人	合計	二百人

-16-

カ、更ニ郊外農村青年ノ八一示威運動参加ヲ發動ス
バク同時ニ此運動中ニ於テ區ハ吳淞及び滬北區ノ農村
運動ヲ開始スベシ。此外更ニ黨ト共ニ中國兵士警察並ニ
外國水兵、支那巡查、宣傳運動ヲ進行スバク特ニ水兵及
ハ支那巡查運動ニ對シテ團ハ多ク其ノ責任ヲ負フベシ。

S 13402 0789

上海青年團の組織と活動

12. 發行分配運動ハ直チニ之ヲ開始スベシ。省委發行課ハ正式ニ之ヲ成立シ各區各支部ハ直チニ發行幹事ヲ指定シ過去ノ經驗ヲ根據トシテ良ク發行分配運動ヲ處理セシムベシ。

-17-
13. 必要ナル機關ハ七月十五日迄ニ設置スベシ。

(二) 外 縣

1. 黨省委ハ南京、蘇州、鎮江、南通、徐州等都市ニ於テ出未得ル限リ群眾ノ屋外集會乃至短時間ノ遊行示威ヲ舉行スベシ。此等ノ地方殊ニ南通、無錫、蘇州、徐州等州、宜興等ノ地方ノ圍ハ黨ト一致シテ努力邁進スベシ。其他ノ運動緩漫ナル都市ニ於テモ傳單標語ノ配布、部份的群眾會議、召集、講演隊、組織等ヲ急サシムベシ。

S 13402 0790 0196

2. 農村中ノ運動ノ行ハルノ地方ニ於テハ團ハ黨ト一致シテ群眾集會ノ示威ヲ舉行スル外更ニ青年農民大會ヲ召集シ講演並ニ傳單標語ヲ配布スル等宣傳運動ヲ為スベシ。

3. 八一運動策略ノ總方針ニ關シテ黨省委ハ其ノ第一號通告中ニ於テ既ニ詳細ニ指示セリ。其ノ主要ナルモノハ
a. 勞働者、學生、農民ノ日常闘争ヲ發動シテ之ヲ八一運動ノ總体的宣傳煽動ニ聯絡セシムル事ニ努力スルト同時ニ各方面ノ日常闘争ヲシテ能ク政治闘争ニ發展シ以テ八一運動ニ對シテ聯合行動ニ趨ラシムベシ。
b. 公開活動爭取ノ策略ヲ充分運用スベシ。例ハ各種群眾ノ公開組織ヲ進行シ且公開的宣傳機關(新聞紙等)及ビ宣傳機會(大會會議等)ヲ利用シテ各種大衆

S 13402 0791

組織、裏面活動ニ参加スルノミナラズ又學生労働者店員等
 聯合ニ依リテ青年反帝大同盟、組織ヲ成立セシム事ニ企
 カリテ蓋シ以テ公開的辦正、中心ヲシムル等即チ是ナリ。斯ク
 ノ如クシテ團ノ秘密運動ヲ公開運動ト聯繫セシメテ大衆中ニ於
 テ團ノ勢力ヲ擴大シテ團ト青年大衆トノ聯絡ヲ密接ナラシ
 ベキナリ。但シ此等クル國民黨ニ向テ合法的公開ヲ要求スル
 ニ非ズシテ、大衆的ニ公開ヲ爭取スベキモノトス。(黨省委ハ一
 冊ヲ發行シテ公開爭取ノ活動方針及ビ方法ヲ指示スレト)
 C. 各縣委或ハ特別支委ハ黨正確ナル總テノ方針及ビ
 運動方法ニ立脚シテ八一運動ヲ進行シ且各支部各群
 衆ノ受クル一切ノ苦痛壓迫ヲ高調並ニ宣傳シ以テ反軍閥
 戰爭運動ヲ發展セシムルト同時ニ三ツテ反世界大戰、宣

0792

13492



0197

傳ト聯絡ヲ生ゼシムベシ。

C. (d. 間道ナニ……譯者) ソビエト露國擁護、宣傳
 ニ付キテハ特ニ最近ノ哈爾濱事件ヲ以テ煽動材料ト爲
 シ帝國主義ガ奉天、張學良及ビ南京政府ヲ唆使シテ
 哈爾濱領事館ヲ理由ナリ搜查セシメタル陰謀ヲ極力暴
 露セシムル其ニ帝國主義別シテ日本帝國主義ガ中東
 鐵道ヲ掠奪セントスル陰謀及ビ帝國主義、反動軍閥、
 並ニ國民黨ノソビエト聯邦ニ對スル遠撃ヲ暴露スベシ。
 同時ニ又中國革命ニ對スル遠撃ニ付キテモ種々ノ事實
 ニ立脚シテ之ヲ利用シ以テ大衆ノソビエトニ對スル認識並
 ニ大衆ノソビエトヲ擁護セントスル革命情緒ヲ提高セシ
 ムベキナリ。

0793

13492



d. (e) 閩達ナラム... (譯者) 世界大戦反對、ソビエト
 ト聯邦擁護等^{中國革命擁護}、宣傳ハ必ズヤ是ヲ大衆ノ各種日常生活
 活闘争ノ煽動ト密接ニ聯繫セシメザルベカラズ。蓋シ大
 衆ノ日常闘争ヲ誘起スル事ハ亦示威運動ヲ準備スル爲
 メノ基本事業タトナリ。故ニ各地ノ團部ハ特ニ各地方
 ニ於ケル工場及ビ企業各自ノ部分的利益問題ニ注意ヲ拂
 フト同時ニ青年ノ特殊要求ト中國革命總任務並ニ
 ハニ示威總目標ト實際トニ聯絡シ以テ廣大ナル青年
 群衆ヲ動カシハニ示威ノ總運動ニ赴カシム。
 e. 今年ノハニ示威ニ対シ重要都市ニ於テ我等ハ
 不断ニ群衆ヲ煽動シ労働者ノ罷業學生ノ罷課ニ依リ
 示威運動ニ赴カシム可ク少クモ自發的ノ退出及ビ罷校ヲ

S 13402 0794 0198

行テ開會示威ニ参加セシムベシ。農村中ニ在リテハ群
 衆集會ニ示威ヲ實行シ軍隊中ニ在リテハ煽動宣傳ノ發
 動ヨリ、戦争反對ノ實際行動(例ハ、戦争ヲナサブルコト
 軍閥ノ爲メニ犧牲トナサブルコト並ニ外國兵ノ帰國ヲ要求ス
 ルコト等ノ宣言、如シ)ニ進ム。ソヴェト及本軍区域ニ在
 リテハ集會示威以外更ニ實際的戦争反對、中國革命
 保護ノ行動(例ハソヴェト区域及ビ赤軍實力ノ擴大
 等、如シ)ニ出ソ可シ
 (九) 口野... (一) 青年ノ集會、結社、言論、出版、讀
 書、罷業、自由權ヲ有スベシ。(二) 青年女工ト成年工ト
 ノ工賃待遇平等(三) 徒弟ノ年限ヲ短縮シ多クモ二
 年間ヲ超過スルヲ得ズ。徒弟期間内ニ於テモ工賃ヲ支

S 13402 0795

- 給ス。(4) 青年工ハ組合ニ加入スル權利ヲ有シ組合中ニ在リテハ成年工ト同等ノ權利ヲ享受スベシ。(5) 学校ヲ封鎖ニテ教育ヲ壓迫スルコトニ反對ス。(6) 兵士ノ待遇ヲ改良シ長官ノ兵士虐待ニ反對ス。俸給ノ増加並ニ未拂俸給ノ支給ヲ要求ス。(7) 青年ノ軍國主義化ニ反對ス。(8) 青年反帝大同盟及ヒ國際青年反帝大會ヲ擁護ス。(9) 帝國主義國民黨ノソヴエト領事館ノ検査並ニ東支鉄道ノ掠奪等ノ陰謀ニ反對ス。(10) 帝國主義戦争ニ反對シ國際戦争ヲ以テ國內階級戦争ニ變ラレム。(11) 帝國主義ノ中國分割政策ニ反對ス。(12) 自發的ニ罷業罷課ヲ為シハ一國際示威ヲ舉行ス。(13) 帝國主義ト國民黨ノ統治ヲ打倒ス。(14) 武装果

働ヲ準備シテソヴエト政權ヲ建設ス。(15) 中國勞農革命成功萬歳。(16) 世界革命成功萬歳!

(完)

青委 七月四日

S 13402

0797

S 13402

0796

0199

昭和四時哈派第一八九號

在哈香賓派遣負

國際赤色デーニ關スル件

哈香賓ニ遊學セル人月一日國際赤色デーニ露友ニ關係急迫ノ際下并ハ由玉海路人間際必此日ヲ期シテ何事カ企畫セラレシヤ然レリ正ヲ導甘ヘアリ支那側ハ萬一ヲ虞シ極力警戒申セリシモ何等ノ事故ナク経過セリ然レ共殘留シ向エト側共產黨並ニ共產青年ハ極秘裡ニ各種ノ會合所催シ殊ニ七才亦止探險隊ヨリ共產青年ヨリシテ進級タル者ノ為宣誓ノ儀式ヲ行ヒ各ピオネ此家庭ニ於テ祝賀會ヲ催シタリ尚共產黨臨時委員會ハ別紙譯文ノ如キ文書ヲ會合場ニ配付シ宣傳ヲ供シタリ



13402 0798

0200

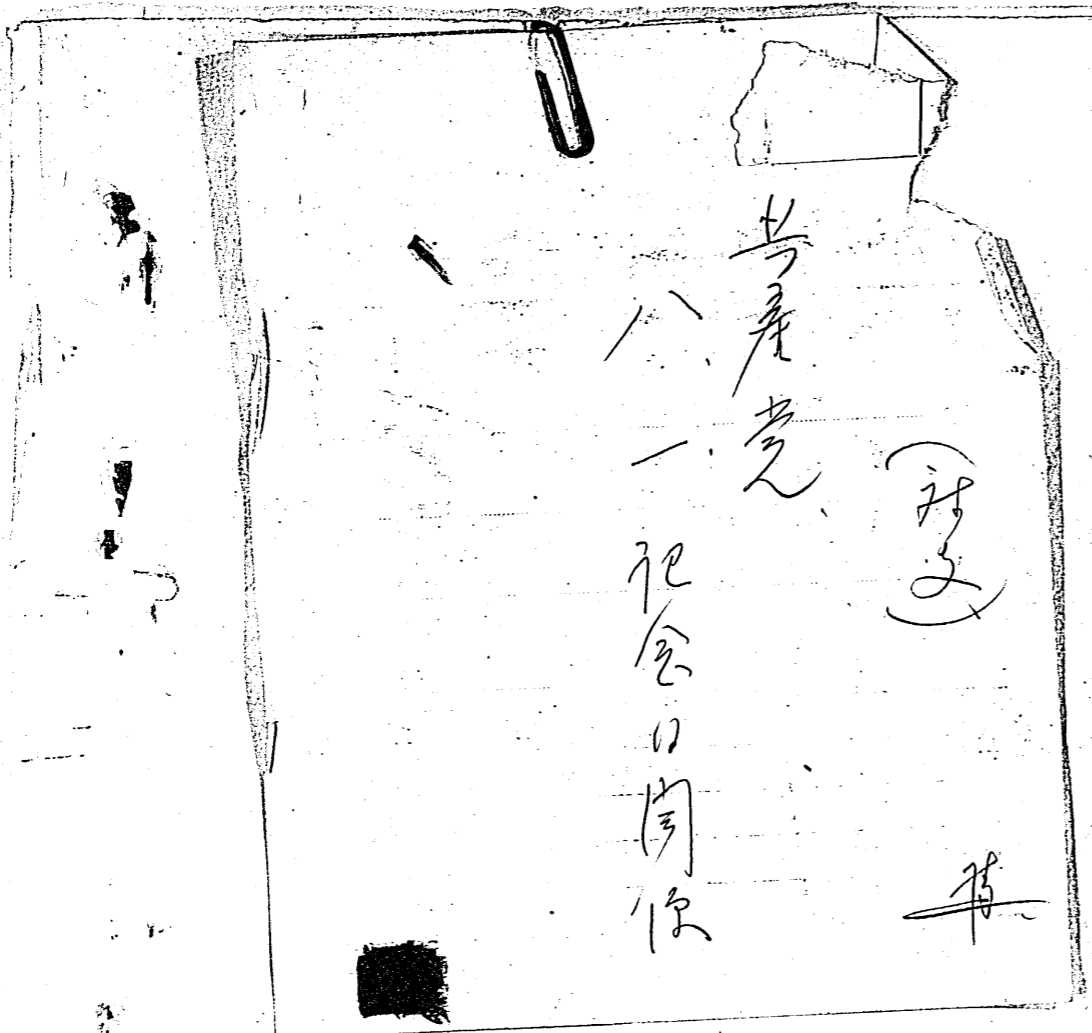
其他特ニ現ハレタル行動力キ...

送寫 平南、北京、截、咸、南北、慶南、長春、警長、間島、綏滿、

外國ノコロシタニ...



13402 0799



0200

REEL No. A-0378



同志諸君！

八月一日ハカノ結合ヲ表象スルプロレタリア示威運動ノ日テアル

我國ノプロレタリアートハ第三インターナショナルト共ニ在リ

第三インターナショナルハ右ノスローガンノ下ニ此ノ日ヲ以テ全世界ニ於ケル労働運動及婦人運動援助ノ為示威運動ヲ行ハシムル日トシタ

此ノ日世界ニ於ケル男女プロレタリアートハ其ノ幾千百ノ旗幟ヲ此ノスローガンヲ以テ染メ抜クテアラウ殊ニ社會主義祖國ヲ離シテ遠ク遙カノ極東ノ地ニ居ル吾人等ハ

其滿洲ヲ要口トシ又ハ我等第三インターナショナルト結

合セヨト高唱スル

我等カ頭上ニ下サレタ東鏡ニ對スル思ヒ設ケ又彈圧ハ我政府ヲシテ其代表機關ノ召喚ヲ余儀ナクセシムルト同時ニ白系後党ノ蜂起ニ對シ露支國境地帯ニ防備手段ヲ採ルノ又止ムヲ得ナカツタノテアル

同志諸君我々ハ輕拳妄動スルノ時テハナイ我政府ハ自ラ一切ノ問題ヲ解決スルテアラウ我々ハ正當ナル露西亞ノ權利カ復取スルノヲ静カニ待タウ

今日我々ハ第三インターナショナルノ幾多ノ使命中一地方的滿州ノ使命カ如何ニ重大ナルカラ銘記スヘキ日也我々ハ革命ノ機運ニ到來スル應テ革命ハ支那ニ來ルハ今ヤ吾人ハ支那民族ニ對シ我々ノ平和愛好心ヲ示

S 13402 0801

S 13402 0800

0201

又宣傳各各示不難公非一母第三不之及上者之ヨナル
我満州に於て覚醒の但て所以少茲ニ在ル
自系に煽動ニ動スルナシシ自國政府に呼聲ヲ待テ
此等自滿州に對命ハ政府ニ臨テ時々委負會
今日之ハ第三ノミナリトシテヨシトシテ
兼ハ自國に對テハ自國政府に呼聲ヲ待テ
第一ニ問題ヲ解決スルノ方ヲ以テ自國政府
同志ニ對テハ自國政府に呼聲ヲ待テ
同志ニ對テハ自國政府に呼聲ヲ待テ
同志ニ對テハ自國政府に呼聲ヲ待テ

S

13492

0802

0202

寫

通譯

昭陽詳哈派第一九。號 在哈爾濱派遺黨

國際赤色テ上ニ於ケル支那共產黨ノ宣傳文ニ關スル件

哈爾濱地方ニ於ケル本月一日國際赤色テ上ニ關スル先ニ報告ノ處當日在哈支那共產黨委員會ノ名單以テ別紙ノ如キ騰寫版摺ノ宣傳文ヲ撒布シタル事實アリ。而シテ該宣傳文ヲ見ルニ支那今次ノソノ工ト側ニ對スル彈圧ハ其背後ニ日本ノ帝國主義カ潜在使味ニシテアルヲ見逃スヘカラス日本ハ由來北滿並ニ東錢ノ奪取ヲ企圖シツ、アルモノナリ。支那人労働者ハソノ工ト政府ヲ理解シ以テ工ト聯邦亦支那ノ労働者ノ擁護者ナリ。

S 13402 0803 0203

露支労働者結合セヨ一帝國主義ニ及對セヨ等ノ辞句ヲ羅列シアリテ名ヲ支那共產黨ニ籍リ其實日本帝國主義ノ排斥ヲ呼稱シ時局ニ對スル日露ノ離間ヲ企テタル支那其筋ノ所為ニアラスヤト認ムヘキ点多シ。最近支那側カ時局ニ對スル日本ノ態度ヲ猜疑視シ露支ノ紛争ノ間ニ處シテ澳夫ノ利ヲ獲ントスルモノナリトシ日本朝堅ノ言行ノミナラス在滿日本人ノ行動ニ對シテハ極度ニ神経ヲ悩シツ、アリテ東文沿線配置ノ軍隊ノ如キモ公然ト今次ノ露支紛争ニ對スル露側ノ態度ハ日本ノ支持ニ依ルモノナリ朝鮮人ト日本人トハ同一体ナリ彼等ヲ驅逐セヨ等罵リ又松花江錢橋附近ハ日没時日本人ノ通行ニ對シテ嚴重阻止、更ニ日本人カ錢道破壊ハ為爆彈裝置ヲ為シタル等誠ニヤカニ宣傳ヲ為シ

S 13402 0804

以ア下等支那側々心理ヲ窺フニ足ルモノ支那側々
寫平南北京畿咸南北慶南長春饒長間島綏滿入
日本ノ支那ニ於テハナリ時局ハ日本ハ十八日
ノ時キ又公然ト今又ノ支那ニ侵スル備置ノ
日本ノ支那ニ於テハナリ時局ハ日本ハ十八日
ノ時キ又公然ト今又ノ支那ニ侵スル備置ノ
日本ノ支那ニ於テハナリ時局ハ日本ハ十八日
ノ時キ又公然ト今又ノ支那ニ侵スル備置ノ

S 13492 0805 0204

由來帝國主義日本ノ東支
由來帝國主義日本ノ東支
由來帝國主義日本ノ東支
由來帝國主義日本ノ東支

帝國主義日本ノ東支
帝國主義日本ノ東支
帝國主義日本ノ東支
帝國主義日本ノ東支

ソウ工ト労働者ヨ

七月十一日軍國主義奉天政府ハ東鏡電信局回收ヲ手初
メニ各種ソウ工ト國營商業機關ヲ閉鎖スルニ留マラス
尚ソウ工ト國民ヲ支那領土外ニ追放スルノ不當ヲ敢行
セルカ右事件カ張學良一人ノカニ於テ為サレタルモノ
ト見ルハ大ナル誤解ニテ其ノ裏面ニ軍國主義列強即チ
軍國主義日本ノ策動アリタルハ吾人ノ知悉スル處デア
ル

由来帝國主義日本ハ東支鏡道並ニ北滿州ノ奪取ニ汲々
トシテ努力シタルモ効果ナキニ鑑ミ遂ニ張學良ヲ使喚
シテ今回ノ撃ニ出テシメタルモノデア
支那労働者ハ常ニ東支露西亞後業負労働者ノ親友デア
ルト共ニ支那労働者ハソウ工トノ擁護者デアツテソウ

工ト政府支那労働者ノ味方デアリ擁護者デアルハ我
々ノ良ク知ルル處デア
露支兩國ノ労働者自結合セヨ

東支鏡道ヲ奪回セントスル張學良ヲ倒セ

北滿ヲ奪取セントスル軍國主義日本ニ及對セヨ

ソウ工ト口シヤヲ攻撃セントスル世界帝國主義列國
ニ及對セヨ

ソウ工ト政府ヲ擁護セヨ
帝國主義的世界戦争ニ及對セヨ
哈爾濱支那共産党委員會

S 13402 0807

S 13402 0806 0205

第

記録簿
蘇聯対外宣
傳
平野

第二課

昭和四年八月九日

別紙

昭和四年八月九日 接受

亞細亞局

機密公第七〇五號

昭和四年八月五日

在奉天

日本總領事

外務大臣男爵 幣原喜重郎殿



昭和四年八月五日附滿鐵總裁宛機密滿第六八號寫送付

件名

共產黨員滿鐵入社運動ニ關スル件

(分類 1.3.4.2.2-6)

S 13492 0808 0206

機密滿第六八號

昭和四年八月五日

在奉天

日本總領事館

南滿洲鐵道株式會社

總裁 山本条太郎殿

共產黨員滿鐵入社運動ニ關スル件

本件ニ關シ當館警察情報左記ノ通御參考迄移牒ス
追テ右ニ聯關スル貴方情報等アラハ御通知相煩度

記

S 13492 0809 0207

東北憲兵司令部ニ於テ稟知シタル處ニ依レハ在奉共產黨員鐵總派王
進書ハ最近滿鐵會社従業員ニ共產宣傳工作ヲ爲スヘク目論見窃カニ
職工トシテ入社運動中ナリ尙奉海鐵路工人劉成庸ハ該路ニ於テ宣傳
工作ニ從事中ナリトノ情報ニ接シ直ニ兩名ノ捜査ヲ開始シタルカ滿
鐵ニ入社計畫中ナリト云フ王進書ハ本名ヲ王仲一ト稱シ當地省黨部
書記ノ要職ニアリ當年二十四年山西人ニシテ普通洋服ヲ着シ長顔ニ
シテ咽喉部ニ大ナル瘤ノ如キモノアリテ常ニ平康里方面ニ出入スル
遊民ナリト云フ

更ニ奉海鐵路工人トシテ就職中ナル劉成庸ハ現在瀋海路奉天驛機關
庫ニ機關手トシテ奉職中ナルコトヲ突留メ嚴重監視中ナリ

本信寫送付先 外務大臣 奉天地方事務所長

BII

S

13492

0810

0208

REEL No. A-0378

アジア歴史資料センター

76

亞細亞局
四特

昭和三十八年八月五日

京都府知事佐上信一

内務大臣 安達謙藏 殿
外務大臣 幣原喜重郎 殿
指定 鹿野彰 長官 殿

中国共産主義宣傳印刷物(火花)
送册越一件

存本三冊附東京中門亦美号今名義ヲ以テ管下
京都帝内大学文学部支部留學生夏文送

並全張等辭免別紙目錄(附録ニ記出)如キ
火花(八月一日特別歸ニ郵送册越レタルヲ今回
入平ニ付キ(内相閣下ニ現物一部送附ス)
指及申(通)報也

京都府知事佐上信一
文官一任可修

S .13402 0812

S 13402 0811 0209

目録

(一) 口際赤色日

- (1) 八月一日、中口ニ於ケル意義
- (2) 我等無産階級ノ祖口ソウゴウトヲ保護セヨ
- (3) 軍閥環視ニ及ボシ中口革命ヲ保護セヨ
- (4) 八月一日ト土地革命
- (5) 東支鉄道問題ノ解剖
- (6) 口際赤色日ニ帝口主義ノ新章ニ及ボス
- (7) 八一 赤色日ヲ在留工友民族革命ノ告ガ
- (8) 帝口主義新章ニ及ボシ共産主義階級ノ祖口ソウゴウトノ保護ニ関スル

(六) 八月一日ノ任務

- オミヤシクナレヨリノ大坂大會ニ是見
- 八一 口際赤色日トシテ全吾身ノ被壓迫群衆ヲ
- シテ帝口主義新章ニ及ボシソウゴウトヲ擁護セヨ
- 「中口革命ヲ擁護セヨ」ニ大スローガニシテ運動ヲ起セ
- (七) 南昌暴動ト中口土地革命
- (八) 我々ノ資本主義ト大ボリ危機
- (九) 口際赤色日ノ時
- (十) 政治的自衛獲得労働同盟
- 我々友邦同盟ノ及ボシ主義同盟ノ及ボシ次吉界大會ニ告グル

S 13402 0814

S 13402 0813 0210

附錄 英文

西協約自自由獲得字號同盟及戰爭及同盟盟、及帝
口之說同盟亦一向大會ニ出ルル事

全在東、出部、代表同先諸君
全在東、及保者農民、及被死進民衆、代表諸
君

亦向帝國主義戰爭、危機ニ在リ全在東、之市、滿

也、在東、中心、大平、作上ニ下リ

一切、帝國主義、矛盾、現象、已ニ發見、矣、之到達

又、大戦後、一躍、在東、帝國主義、大張力、ノ下、トナリ

今、日本、之今、是、之到達、也、之在東、戰爭、之旅、

必、然、的、三、東、洋、之、西、朝、主、ト、リ、正、之、自、助、的、之、進、歩、

3

之、重要、之、任務、ヲ、遂、行、ス、ル、ト、シ、テ

加、入、ス、ル、也、。在、東、之、中心、ノ、我、ヲ、有、ス、ル、カ、家、ヲ、

ル、ト、シ、テ、今日、在、東、之、上、ニ、地位、ヲ、得、ル、ヲ、以、テ、予、シ、テ、

我、軍、ヲ、任、ス、テ、予、以、結、果、ヲ、見、ル、事、ニ、此、時、予、シ、テ、

此外、之、年、和、ヲ、以、テ、我、軍、ノ、善、展、ヲ、示、シ、テ、

日、之、未、分、マ、ラ、ザ、ル、事、ヲ、予、シ、テ、

予、シ、テ、之、向、ノ、外、外、外、年、ノ、口、情、我、年、ノ、善、展、ヲ、

在、東、之、已、ニ、滿、洲、地、帯、ノ、進、歩、ノ、階、級、ヲ、一、步、ノ、上、

進、歩、ス、ル、事、ヲ、予、シ、テ、在、東、之、日、本、ノ、進、歩、年、ノ、功

ニ、寄、与、ス、ル、事、ヲ、予、シ、テ、

而、シ、テ、我、軍、官、兵、ノ、在、カ、ノ、迫、ル、事、ト、シ、テ、而、シ、テ、

門、戶、開、放、ス、ル、事、ヲ、予、シ、テ、日、清、日、露、日、独、等、戰、後、

S 13402

0816

S 13402

0815

0211

又之妻ニテ爾族ヲ以テ曰ク地化ニ中ノ上布
拜々優格ニ以テ之ヲ好ミ昔皇主我ノ家トナリ
曰ク自下執行ノ以テ之ヲ事テ其ノ節ニ取ル
陸海軍ニ而編制海軍ニ大抵此ノ如シ軍ノ大
増設學生ノ軍事教育青年訓練等ノ其ノ他
一切ノ力筋軍ニ破立此ノ軍ニ軍事化等々更ニ改
テ防空備置ノ施力陸海軍ニ其ノ演習等々
出兵滿蒙露也朝鮮増兵等一ニ於テ軍ニ是
可也

現在更ニ大御方ノ令年ノ事軍務交通及ニ其
他ノ軍事機關ヲ初置ニテ其ノ口家惣初置ヲ
行ヒ之ニ事ヲ下ニテ大御ノ準備ヲ極メテ計劃
ナリ

此ノ而ニ大規模ナリ

コノ地民也トテ口トノ者編者農民及被死也民衆
ヲ犠牲トシテ其ノ年テハナリ

是ノ今ノノ事ノ事ノ人ト述テナリ

金共身ノ代表同志諸君

金共身ノ代表同志諸君ト被死也民衆ノ代表

諸君等事也ト曰ク中ノ革命ノ由テ可遊也

リ爾族保護ノ取テ之方ノ軍務ヲ出兵ニテ中

ニ向ヘリ也其ノ口家也此ノニテカニテ年同ノ所

割テ之ノ事ノ諸君ノ今尚記憶ニ居ルナリ

更ラニ中ノ革命ヲ既殺ニテ其ノ所附南事件

ヲ可也

S 13402

0818

S 13402

0817

0212

この事件、突如野蠻を以て而して残酷に民衆を屠殺する事

日軍の白色恐怖張作霖の爆死を以てして
張作霖の事件は、公使の秘密にあり、
日軍の口を封じて、生命の犠牲を以てして、
一、先死者の犠牲を以てして、軍の朝鮮の軍事の
二、昔ながら及び経済的根柢を以てして、
三、死傷を以てして、

満蒙の白色恐怖を以てして、
口を封じて、列強と協定同盟を強結せしめ、
五、ト同様に、
(保護市民) (概説獲得権) (スローダウン) (止む)

而して、
三、
提議、
トナリ

大平野中の旅人の莫来、
口を封じて、
最近、
力口

S 13402 0820

S 13402 0819

0213

ソシアル主義 革命主義人アメリカノ白色革命の主義
義上漸進の高級を以て而して多民族の共同の基礎の
關係ヲ謀リんとす

最近の階級革命主義 階級革命主義の中心は多民族の
共同の基礎の形成を以て目的とし、日本は其の中心
の比較して更に此の主義を階級革命主義の中心とし、
中国の階級革命主義は其の中心を以てし、

中国の階級革命主義は其の中心を以てし、
中国の階級革命主義は其の中心を以てし、
中国の階級革命主義は其の中心を以てし、
中国の階級革命主義は其の中心を以てし、

6

全民族の代表者

全民族の代表者 階級革命主義の中心は多民族の
共同の基礎の形成を以て目的とし、日本は其の中心
の比較して更に此の主義を階級革命主義の中心とし、
中国の階級革命主義は其の中心を以てし、

去年三月十五日日朝韓の共同宣言は其の中心は
多民族の共同の基礎の形成を以て目的とし、日本は其の
中心の比較して更に此の主義を階級革命主義の中心とし、
中国の階級革命主義は其の中心を以てし、

S 13402 0822

S 13402 0821

0214

八一九二三年、大震災、當時朝鮮人其他へ、大虐殺
又、尚土一貫政策トシテツツイテイル
其土地ヲ奪ヒ其家屋ヲ焚キ其妻子ヲ殺害

朝鮮人被壓迫民族完全ニ奴隸化サレイル外、本
根ヲナリ泥世ノ敵ヲ食ヒマシム
ソノ余ハ此飢死ヲ免レテ生命ヲ漸ク継続シテ
居ルニシテ

其結果ハ愈々強暴ニシテソノ反抗カ更ニ大砲
民地、日本ノ此種ノ革命ト曰フ道ニ在リ
勿論殖民地解放運動、未ダ尚幼稚ナリ内地
ノ労働者農民ノ革命甲の勢力カ、未ダ充分ニ強

民地運動ニ援助ヲ与ヘテ、持分ニ見出ス山沢
ノシテ、其種ノ革命ノ労働者ノ戦力トシ
也労働者ノ結合の能力凡テ充分
一切、民族的偏見ヲ打破シテ同時ニ被殖民地
解放運動ノ躍進ヲ表現ス

全在界ノ代表同志諸君
全在界ノ労働者農民被壓迫民族ノ代表諸
君幸甚幸甚、此等ニ對シテ殖民地ノ独立の闘争

ニ力ヲ与ヘ
口際の結合ニテ、其完成ニ難シ、現在一切、
其内先ニ殖民地、半殖民地及労働者農民ノ
連ノシテ、更ニ進シテ全在界ノ連ノシテ

連ノシテ

S 13402

0826

S 13403

0825

0216

我々の闘争は

口際性で有る闘争である。我々の闘争は、
その闘争は、その闘争は、その闘争は、
その闘争は、その闘争は、その闘争は、

世界の、上は、我々の闘争は、
その闘争は、その闘争は、その闘争は、
その闘争は、その闘争は、その闘争は、

我々の闘争は、その闘争は、
その闘争は、その闘争は、その闘争は、
その闘争は、その闘争は、その闘争は、

我々の闘争は、その闘争は、

我々の闘争は、その闘争は、

我々の闘争は、その闘争は、

我々の闘争は、その闘争は、

我々の闘争は、その闘争は、

我々の闘争は、その闘争は、

我々の闘争は、その闘争は、

我々の闘争は、その闘争は、

我々の闘争は、その闘争は、

我々の闘争は、その闘争は、

我々の闘争は、その闘争は、

S 13402

0828

S 13402

0827

0217

来の備へん覺悟がな

障即中の革命性、高し我等、奪取せよハナリ
帝の主義を我々の次者、大會議、準備ノ事、ア
我等ハ貴同盟、カ、日、本、支、部、ヲ、設、立、ス、ル、事、ヲ、希、望、ス
恐ラカニ、通、信、ヲ、大、會、ノ、政、議、議、セ、ル、所、コ、ソ、日
本、之、統、治、ル、友、帝、ノ、運、動、支、部、政、立、運、動、ハ、具、件、化
セ、ル、コ、ト、ナ、リ

支那階級、我等之運部、対シテ、大、陣、地、ヲ、即、ハ、テ、
貴同盟、ハ、外、之、全、英、國、ノ、另、傷、者、由、此、ト、植、民、地、既
族、カ、下、ニ、日、本、帝、ノ、主、義、ヲ、排、シ、獨、利、ナ、ル、友、ヲ、運、動
ヲ、起、サ、ン、事、ヲ、信、ス

ニ、及、帝、主、義、ト、植、民、地、種、立、同、盟、カ、二、次

在、界、大、會、中、我、等、ハ、報、告、ヲ、情、ヲ、無、限、ノ、厨、心
メ、得、ル、ト、同、時、ニ、我、等、ハ、絶、對、ニ、友、帝、同、盟、ヲ
支、持、ス、ル、事、ヲ、表、シ、テ

最後ニ、帝、ノ、主、義、ノ、開、闢、ヤ、植、民、地、種、立
ノ、開、闢、ヲ、勇、敢、ニ、シ、テ、ア、ル、全、世、界、ノ、革、命、的、
勞、働、者、農、民、殖、民、地、半、殖、民、地、被、死、迫
的、民、衆、ノ、英、勇、的、行、動、ヲ、支、持、シ、テ、限、ラ、ズ、キ、教、育、
ヲ、表、平、シ、永、遠、ニ、握、平、セ、ン。

S 13402 0830

S 13402 0829

0218

228

216

亞細亞局

外秘第二四二五號

昭和四年八月六日

第一課甲

昭和四年八月七日 接獲

記録付

産土官伝集修件
社文官伝件

五

發視總監 丸山鶴吉

内務大臣 安達謙藏 殿
外務大臣 芳澤 敬 殿
指 定 廳 長 官 殿

在留支那人ノ共産主義宣傳印刷物配布
首題「赤色日」降ノ偽日工友及革命の群眾ニ先
傳印刷物ヲ配布セシメテ之ヲ主犯者内使申
追テ款文追送ノ旨
記

「八」赤色日ノ降ニ偽日工友及革命の群眾ニ先
八月一日 申回共産党日本特支會

(膠寫版刷り半紙二枚半)

「火花」八一特刊發

小冊子

(膠寫版刷半紙二十二枚便綴)

右及申(通)報候

S 13402

0832

S 13402

0831

0219

要案

(分類 A3.4.0.2-6)

76

公文書案	御参考ノ爲別紙送付ス	件名	雨洲三才三因学舎重綱重 労働者代表方角南藤汗	受信人名	内務省 方角智深局長	歐一機密第	五九三	昭	昭和四年八月九日	附	周	通	主	歐米局長	任	第一課	淨番	年	11	月	11	日	正校(原稿)	(淨書)	(原議用紙甲)
		送達名	蘇聯邦対外宣伝係雜件 対支宣伝係	發信人名	堀田 欣吉	日	附	周	通	主	第一課	淨番	年	11	月	11	日	正校(原稿)	(淨書)	(原議用紙甲)					

昭和十二年七月廿九日附在 蘇聯邦 宣伝係 雜件 第九一號寫並附屬書寫

S 13492 0833

9 36 0220

REEL No. A-0378

アジア歴史資料センター